

茅ヶ崎同盟教会 教会学校だより

2006年度夏期学校・参加者かんそう文



本年度夏期学校は7月22日から24日まで奥多摩福音の家にて開催しました。参加者、総勢19名で聖書の学び、野外活動、お楽しみタイムなどのプログラムで3日間を過ごしました。では参加者1人ひとりのかんそう文をお楽しみ下さい。

関 和奏（幼稚科・3歳）

ごはんはおいしかった、いっぱいたべました。さんびかはうたいやすかった。すきなうたは「あいあいあい」、「あいするものたちよ」です。おおきなトランポリンのおしろはこわかったです。川はちょっと、びしょびしょになっちゃってさむかったです。やきそばをがぶがぶいっぱいたべておいしかったです。キャンドルサービスもおもしろかったです（字が書けないのでママが聞き取りました）。

早坂 祝（小学5年）

今年のキャンプもサイコーに楽しかったです。1日目は花火が一番楽しかったです。特に、せんこう花火が好きです。2日目は、河原へバーベQに行って、川に

入りました。水がとても冷たかったです。でも、水に入
って遊んだことより楽しいことがありました。それは
奥多摩福音の家に帰る時に、トラックの荷台にのせて
もらったことです。下り道だったので、超楽しかったで
す!! 乗っている時に、木島のぞみちゃんが警察に捕ま
らないか心配だなーとずっといっていました。でも警
察につかまらなかったのが良かった?です。そして帰
ってから空気のお城で遊びました。トランポリンみた
いで楽しかったです。夜はビンゴ大会と部屋別出し物
をしました。部屋別出し物は、ちょっとはずかしかったけどうまくいできました。
また行きたいです。



江畑葉奈子 (小学5年)

キャンプの前の日にドキドキしてねむれなかった。当日になり、茅ヶ崎駅に向かうバスでどんな人がくるか心配だったけど、やさしそうな人がいっぱいいた。おくたま福音の家についたので、部屋の説明を聞き、いそいで部屋に向かうと、部屋にはらせん階段があって一番広い部屋で、おもしろい人がいっしょだったので、すぐなじめて夜には花火ができた。せんこう花火が楽しかった。次の日には川に行っておバーベキューをして、帰りにはトラックの荷台のせてカーカーさげんだ。部屋別の出し物をして、クイズやげきをやった。げきは「おおかみと5ひきのこやぎ」をやって、私はこやぎでちょっとあたまをよくたべられなかったのでよかった。トランプをたくさんやってねむくなってすぐねた。次の日は帰る日で、すごく帰りたくないと思いました。

河野安里 (小学5年)

7月22日、23日、24日の3日間(2泊3日)泊まりました。キャンプ場についたときは「なにをやるんだっけ」とボケていました。昼ごはんはおいしかったです。そして部屋はらせん階段がある部屋でびっくりしました。そして楽しかったのはクッション投げや、トランプあそび、れいはいと、部屋別出し物とかバーベキューでした。部屋別出し物で、私たちのチームはクイズとげきをしました。げきは「おおかみと5ひきのこやぎ」をやって、私はこやぎでボケてるこやぎをやりました。とっても楽しかったです。また行きたいです。

やん さむえる (小学5年)

初めてのキャンプだったので、きんちょうしたけれど、みんながやさしくしてくれて楽しかったです。土曜日に花火をして楽しかったし、思い出のTシャツ作りもじょうきだったし、河原でのバーベキューも楽しかったし、スイカもおいしかったし、部屋別出し物やビンゴ大会も楽しかったし、キャンドルサービスも楽しかったです。ありがと~ございました~。

加藤絵美（小学6年）

今年のキャンプはとても楽しかったです。特に、あばらぼねの歌でした。稲津先生はなぜおもしろいのでしょうか。いまだよく分かっていません。もりもっちゃん（校長）の部屋にみんな集まって話し合いをしました。とてもおもしろかったです。和奏ちゃんはとてもかわいかったです。関くんのトラックの荷台に入れてもらったこともおもしろかったです。空気の城（エア・バッグ）とてもおもしろかったです。河原でのバーベキューでは、やきそばがとてもおいしかったです。なっちゃんがビーサンを落として追いかけたのがとてもおもしろかったです。コンビニに行ってカップラーメンを買いました。キャンプファイアは雨でキャンドルサービスになりましたが、さとる君、近藤君、きょう君の話はおもしろかったです。部屋別出し物ではクイズと、げきをやりました。お風呂にはいろいろと思ったらムカデが出て、びっくりしたのでスプレーをもってきてたいじしました。

木島 望（中学1年）

今年の夏期学校はとっても楽しかったです。色々なやむこともありましたが、先生たちが色々おしえてくれて、とっても色々なことを学びました。今年は雨でキャンプファイアができなかったけれど、かわりにキャンドルサービスをしてお兄さんたちメンバーのとてもいいお話をききました。感動しました。3日間の中で、とても楽しくワクワクしたのは、部屋別出し物です。私の部屋は“ガリマツチョ of the キューティーハニー・夢のコラボレーション”というとても楽しいダンスをやりました。振り付けは主に同じ部屋のなっちゃんでした。最後のわかちゃんの歌が一番よかった（かわいかった）！・・え～っと色々あったけど、とっても楽しかったです。

鈴木菜摘（中学1年）

今年が最後のキャンプだったので（たぶんそうなる）楽しかったです。部屋別出し物はどの班も笑えたけど、私たちの班が一番おもしろかったです。「ガリマツチョ of the キューティーハニー」～夢のコラボレーション～が爆笑でした。みほ先生がノリノリで一番ハードでした。おもしろくできたのでそれが一番よかったです。バーベキューはおいしかったけれど、川の流れがものすごい速さで、そこに自分のビーチサンダルが落ちちゃって「いかないで～」といいながら、服なんてぬれたってどうでもよかったから、はだしですごい痛かったけど、そんな痛みも忘れて、もう目の前は滝だったので自分の身を乗り出して何とかサンダルを取りました。下半身は100%ぬれてビショビショになったけど、まあ楽しかったです。あと、キャンドルサービスは本当に改めて今まで以上に神様



イエス様のことを信じようと思いました。もっと勉強したいです。あと、さとる君の話はチョー泣けました(笑)。私もあんな風な心を持ちたいです。あと、キャンプが楽しかったことに神様に感謝します。

近藤 篤(青年科)

3日間奥多摩の大自然の中において下界のことを忘れ、神様中心の生活を過ごせたことは、普段生活している上でなかなかできないことなので、大変素晴らしいひとときを過ごせたと思います。帰ってくれば普段の生活に戻り、色々な欲望や困難なことがあります。奥多摩での経験を忘れずにこれからの糧にしていきたいと思えます。

森本 響(青年科)

今年の夏期学校はとても楽しかった。僕にとって約9年振りのキャンプなので、初めは緊張していました。久しぶりの奥多摩のマイナスイオンを肌で感じながら手にした聖書は、どこか初めて子どもが手にする感覚を覚えました。潤君、安君、梅ちゃん、翔君はそれぞれの進むべき道があり、今回は一緒に過ごせなかったけれど、こうして3日間を子どもたち、先生そして他の教会や福音の家の方々と友になれてとてもうれしかったです、よい体験でした。様々なことを語り祈った、この夏期学校でのすべてのことは、僕のハートにいつまでも生き続け、つらくなった時に思い出し、どんな時にも支えになる時間でした。僕にとって、みんなは兄弟であり友であり最高の家族だと感じました。PEACE!!

関 聖(成人科)

「涼しい奥多摩キャンプ」でした。本当は、奥多摩キャンプは毎年暑くて汗ダクダク(*_*)なのです！なのに、今年はまるで避暑地のような感じでした。暑くても、涼しくても楽しい事に変わりはないんですけどね。キャンプの感想は、毎日仕事ばかりしている私にとって、ほっと一息つける時が与えられました。御言葉にふれ讃美する時が与えられて感謝です。美味しい食事が与えられて感謝です。皆さんで祈れた事に感謝です。楽しく過ごして帰ってこられたのも、皆さんのお祈りのおかげです。どうもありがとうございます。来年もぜひ参加したいです。

川島 悟(アシスタント教師)

今年の奥多摩のキャンプは、アシスタント教師として参加させていただきました。今年のプログラムは1日目に花火をして大いに楽しんで、2日目は川でBBQをし、夜は部屋別の出し物をしました。川は天気が曇りだったので、川の水温は低く入ることができなくてちょっと残念でした。部屋別の出し物は女の子の部屋と女性教師の演技(Show)を見ることができて楽しかったです。今年は天気の都合でキャンプファイアーができませんでした。そのかわりキャンドルサービスができて感謝でした。今回はこんちゃん、きょうくん、自分が証しをする時間があり、これもまた感謝でした。また、CSの先生、小学生、中学生、幼稚科の1人ひとり



の思ったことも聞いてよかったです。最初はどうなるのか、分からなかったこのキャンプも森本校長をはじめその他の先生方、CSの子たちの力によって、よいキャンプができたと思います。来年は、今回これなかった安田まーくんとしょうを連れてぜひバンドで讚美したいなあ!!!

関 美穂（奏楽アシスタント教師）

少ないメンバーでのキャンプ、しっとりこじんまりとした雰囲気の中で、1人ひとりが神様とじっくり交わることができ、沢山のことを考えさせられたキャンプでした。キャンドルサービスでは川島悟くん、近藤篤くん、森本響くんの「イエスさまに出会った」あかしを聞いて心の底を揺り動かされ、涙があふれてきてしまいました。大人も小・中学生も大きなものを感じとった瞬間でした。和奏も3日間、本当に楽しく過ごせました。みなさんありがとうございます。

飯田純子(教師)

雨が降り続いて当日も小雨が降っていましたが、古里に着いたら雨がやんで無事に着きました。花火もやれて翌日の川辺でのバーベキューもできました。若い青年たち（近藤君、森本君、川島君）の証しには感動しました。成人科の分級には関聖さんの参加があり、各々に受洗にいたった時のことや今の考えや最近経験したことなど分かちあいました。礼拝は3回あり、ご奉仕にあたった先生たちの準備と祈りによって素晴らしいメッセージが聞け、朝と夜のデポジションもしっかりとやれて本当に恵みと祝福に満ちた夏期学校でした。雨天のため、キャンプファイアーの代わりにローソクをともして静かな中に証しと感想などの分かちあいができたのは今までにないことです。神様の恵みを心より感謝し、教会における牧師先生をはじめとする皆様のお祈りを感謝します。2人の新しいお友だち

も参加して下さったことはうれしいことでした。

稲津悠紀（教師）

参加する前の不安(参加者不足,準備不足,天候等)はすべて恵みに変えられ,充実した3日間を感謝と喜びのうちに終えることができました。多くの方々の祈りに支えられていることも実感することができ,ありがとうございました。3回の聖書の学びも,先生方の十分な準備のお陰で,毎回心にズシンとひびくお話をうかがうことができました。2日目のバーベキュー(河原での)も,うす曇りの中,ちゃんと涼しい川の流れの音を効きながら,おなかいっぱい食べれて,自然と顔がほころんでしまいました。夜は少し雨が降ってきたのでキャンプファイアーはできませんでしたが,神様は静かな部屋でキャンドルを灯して,悟くん,響くん,篤くんの真摯で素直な心が表れる証しに,教師も子どもたちも涙,涙で耳を傾けました。神様の愛と恵みが1人ひとりに,たくさんふりそそがれ守られたキャンプを与えて下さった神様,ありがとう!!

大木怜子（教師）

天気も予想外に守られ,無事今日まで守られ感謝です。出席できる子どもが,ほとんど集まらない中での準備で,キャンプの中止も考えた時もありましたが,19人もの参加者が集められました。私たちの思いわずらいを越えたところへ神様のご計画を感じ,神様にひっばっていただきキャンプが行えたと強く感じる日々でした。参加した子どもたち1人ひとりが,神様の愛を知り,御言葉を蓄えられたのではないかなーと,最終日の個人面談の時,感じました。参加されたすべての先生方,お手伝い下さった大人の参加者の方,キャンプ場のスタッフの方,留守を守られた先生方,ありがとうございました。また,留守番してくれた my family にも感謝です。そしてすべてを支配して下さる神様,ありがとうございました。

加藤ちぐさ（教師）

楽しい,楽しい3日間(正確には2日とちょっとかな,私は・・・)でした。お話しすばらしく,とても満たされた心で帰ることができました。お天気も晴れて,河原でのバーベキューができたのがとってもうれしかった。やきそばがおいしかった!! 早朝4時からテント設営の準備をして下さったもりもちゃんとせきくん,ありがとう。2日目夜のキャンドルサービスのイケメン3人(悟くん,篤くん,響くん)の証しも素敵でした。改めて神様の素晴らしさに感動した夜でした。最後に1日目に息子の野球の応援で遅刻してきた私..準決勝に勝って是非とも県大会に出場してほしいなー!!

川島正子（教師）

「知れ,主こそ神」私たちの心配をよそに,主は本当に今回もまた大きな祝福で満たし,教会の皆さまのたくさんの祈りに答えてくださいました。ゆだねることの足りない自分であったと反省しました。先生方のメッセージからも今回のテー

マである「みことばにより主に出会う」恵みを教えていただきました。参加したみんなの笑顔とキャンドルサービスでの真剣なまなざし、お楽しみ会での歓声、お部屋での祈り、今回参加したお友だちとの会話、どれもこれも感謝でした。お天気も暑くなく寒くなく、河原のバーベキューでは晴れ間もあり、焼きソバもおいしく、キャンドルサービスは雨が降ったので集会室で持てたおかげで、悟、近藤篤くん、森本響くんの証しを聞くことができました。悟のイエスさまの十字架の釘の話とトゲのむちで打たれる映画“パッション”の一場面の話、篤くんの受洗に至るまでの話、響くんの2週間のアメリカ滞在での、1人ひとりがそれぞれ違った虹のひと色の話など、真剣にイエスさまを救い主として信じ、向かい合う彼らの姿に感動しました。今年は夏期学校用のテキストがなかったので、分級は説教者が話と関連した課題を出しましたが、私たちの青年・成人科分級も大変感謝な時間でした。関聖さん、近藤篤くん、森本響くん、飯田先生各々がみことばをあげてくださり、どのように励まされて生活しておられるか、また2日目は「蒔かれた3つの種」から私たちの心の状態も語り合えました。初参加の江畑葉菜子ちゃんも、サムエルくんも楽しく過ごせた様子で感謝でした。3人のお兄さんたち、中学生の望ちゃん、菜摘ちゃんの落ち着いたお姉さんたち、元気な絵美ちゃん、祝ちゃん、安里ちゃん、大きな声でかわいい歌をきかせてくれた和奏ちゃん、校長先生をはじめ熟年組、青年組(?)の先生方、みんなに楽しい時間をありがとう、そして神さまにありがとう、祝福を感謝します。

森本 成(教師)

感想文を整理しながらいつも感じることは、夏期学校開催までの準備段階の思いや煩いが3日間の奥多摩キャンプを通して素晴らしい主の恵みに満たされると、実感することです。テキストやプログラム作成などあわただしい様々な準備も、参加したお友だちが楽しんでいるのを見ると、また来年も頑張ろうと元気が出てきます。夏の暑いお天気とは程遠い小雨模様の3日間でしたが、日曜日だけは雨も上がり楽しいバーベキューができました。もちろん奥多摩福音の家のスタッフの方々のサポートなしにはこんなに楽しいキャンプはできません。前日、バーベキューを行うミニ溪谷に下見に一緒に行って下さった奥多摩福音の家の大通さんが朝4時に起きてテントやイスなどを用意してくれました。『だって約束だもん』の一言に関聖さんと2人で感激しました。巨大エアバッグ・トランポリンは大人から子どもまで楽しめました。そしてキッチン担当の永山さんたちにも大変お世話になりました。奥多摩での3日間、幼児か



ら成人までみんなで聖書を学んだ楽しい夏期学校を見守って下さったイエスさまに感謝します。

編集後記 (July,28th.2006,Updated)



2006年7月22～24日,奥多摩福音の家で行われた夏期学校参加者全員のかんそう文です。原文に忠実に掲載を心がけましたので誤字や脱字以外は極力訂正を加えないように心がけました。今年も,福音の家での3日間,備品や車を手配して下さった大通さん,楽しい食事を準備して下さる永山さんをはじめスタッフのお1人おひとりに感謝いたします。

(森本 記)

2006年度参加者名簿

関 和奏 幼稚科
河野 安里 小学5年
早坂 祝 小学5年
江畑葉菜子 小学5年
やん さむえる 小学5年
加藤 絵美 小学6年
木島 望 中学1年
鈴木 菜摘 中学1年
近藤 篤 青年科
森本 響 青年科
関 聖 成人科

川島 悟 アシスタント教師
関 美穂 奏楽アシスタント教師
飯田 純子 教師
稲津 悠紀 教師
大木 怜子 教師
加藤ちぐさ 教師
森本 成 教師

